

# 自己評価結果公表シート（年少）

札幌白ゆり幼稚園

## 1. 園の教育目標

- ・人間が人間として生きていくための力（自立）を育てる。
- ・幼児にふさわしい集団生活という環境を与えることによって、『自立・自主』の心を育て、人間としてふさわしい人格形成の基礎を育てる。
- ・『心の力』『体の力』『学ぶ力』を育てる。
- ・『あたりまえ10箇条』を柱とする。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を基に設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って評価をし、各教師が自園を客観的に見ることによって、改善し更なる向上を目指す目標とする。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
集団生活における基本的な生活習慣を身につける	入園当初からできないことにも粘り強く取り組み、成功体験を積み重ねていった。
教師の指示に従って行動出来るようにする	分かりやすく伝え、お話を聞く姿勢などを徹底した。
園外保育での活動をスムーズに出来るようにする	園外に行く前にお並びや集合を身につけた。園外保育でのお約束を何度も確認した。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（1学期）	毎月の反省を、次の月にやるべきことを確認し、ねらいを立てた。
保護者へ子ども達の成長をアピールする（行事を通して）	行事の過程をおうちへ通して自己信し、子どもたちの成長をたくさん共有した。
「ルール」に対する意識改革（ゲーム等遊びを通して）	ゲームなどみんなが楽しめる時間を多く取り入れ、子どもたちの気持ちに寄り添いながら工夫して行った。
クラス全体のレベルアップ	学年全体で情報を共有し、クラスで取り組むべきことにその都度協力して取り組んだ。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（2学期）	行事だけにとらわれず、普段の活動に見通しをもって計画・実施した。

クラス全員が出来ることを増やす	子どもたちのやる気を引き出し、挑戦する楽しさを 感じられるように個別のサポートをしながら継続した。
年中に進級する為の基礎作り	基本的な生活習慣はもろんだが、年中さんへの 期待感をもって様々なことに挑戦した。
毎日継続することの大切さを体験 させる	ろトレなど毎日の取り組みでできるようになった ことを一緒に喜んだ。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける (3学期)	どの活動も年中を意識して取り組み、全体で レベルアップを目指して保育した。

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	職員で情報を共有し、具体的な目標や計画を立てて、それを 保育に生かすことができた。よって、ほとんどの子どもが、年中に 向けて必要な基本的な生活習慣を身につけ進級することができた。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
集中力の向上	・目をつぶって待つなど静かな環境を取り入れる。 ・集中して最後までお話を聞く。

# 自己評価結果公表シート（年中）

札幌白ゆり幼稚園

## 1. 園の教育目標

- ・人間が人間として生きていくための力（自立）を育てる。
- ・幼児にふさわしい集団生活という環境を与えることによって、『自立・自主』の心を育て、人間としてふさわしい人格形成の基礎を育てる。
- ・『心の力』『体の力』『学ぶ力』を育てる。
- ・『あたりまえ10箇条』を柱とする。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を基に設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って評価をし、各教師が自園を客観的に見ることによって、改善し更なる向上を目指す目標とする。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
集団生活における基本的な生活習慣を身につける	毎日の積み重ねを大切に、指導してきた。
自分で考え行動出来る環境設定を心掛ける	子どもたち自身が自発的に行動出来るように、促した。
クラスのレベル、個人のレベルを把握しそれに応じた保育展開	個々の目標を明確にし、その目標に沿って達成出来るよう努めた。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（1学期）	新しい環境を楽しみ、子どもが生き生きと過ごせる保育を設定した。
保護者へ子ども達の成長をアピールする（行事を通して）	おうちえんを通して活動の様子を伝えるよう努めた。
心の揺れ動きを実体験させる	達成した喜びや、失敗してもお友達を応援する気持ちなど、様々な感情を分かち合った。
クラス全体のレベルアップ	学年全体で1つの目標を定め、切磋琢磨し合いながら、レベルアップにつなげた。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（2学期）	大きな行事に向けてクラスや学年が1つとなる喜び、楽しさを味わいながら活動した。

個人のレベルアップに重点を置いたカリキュラム作り	クラスの枠を越えて情報を共有し、日々継続出来るような環境を作った。
年長に進級する為の基礎作り	現年長児の姿から、期待や意識を高められるような声かけをした。
毎日継続することの大切さを体験させる	逆立ちなどの課題活動を通して、達成した時に保育者やお友達と喜びを分かち合った。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける(3学期)	来年度に向けて、自信を持って進級出来るよう声かけをした。

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	学年全体で協力し合い、1年を通して、子ども達が自信を持って生活できるようにした。 その中で、お友達を応援する気持ちが芽生え、成長を感じられた。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
リーダーとしての自覚と自信を持つ	自ら決めた目標に向かって、努力し達成出来るよう、その場に合った声かけをしていく。

# 自己評価結果公表シート（年長）

札幌白ゆり幼稚園

## 1. 園の教育目標

- ・人間が人間として生きていくための力（自立）を育てる。
- ・幼児にふさわしい集団生活という環境を与えることによって、『自立・自主』の心を育て、人間としてふさわしい人格形成の基礎を育てる。
- ・『心の力』『体の力』『学ぶ力』を育てる。
- ・『あたりまえ10箇条』を柱とする。

## 2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を基に設定した学校評価の具体的な目標や計画

評価項目に沿って評価をし、各教師が自園を客観的に見ることによって、改善し更なる向上を目指す目標とする。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取り組み状況
集団生活における基本的な生活習慣を身につける	黒板にその日の流れを書いておくことで自主的に次の活動の準備をできるように促した。
年長児（リーダー）として自覚を持たせる	子どもたち自身でやりたい姿を考え、明確にした。また、他学年との交流の機会を多く設けることにより、リーダーであることを実感できるようにした。
様々な体験から物事に対する自信を持ち課題に対する意欲を育てる環境設定	自らの目標を立て、視覚化することで、より目標を意識し、達成した時の喜びを感じられるようにした。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（1学期）	その時の子どもの成長に合わせて、次の段階に必要な力を補えるようにした。
保護者へ子ども達の成長をアピールする（行事を通して）	参観日で音楽活動の練習過程を見もらうことで積み重ねによる、子どもたちの成長をより感じてもらえるようにした。
出来ることをどんどんさせお手伝いの場を与える	今まで保育者がしていたことを見て学び、自分達で考えて手伝える環境をつくった。
自ら意欲的に環境設定出来るような関わり	目標を立てたり、友達の様子を見て刺激を受け、自ら頑張れる環境作りをした。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける（2学期）	先の見通しを立て、子ども達の成長に必要な力を育てるようにした。

就学に向けての意識向上を心掛ける	小学校週間を設け、小学校への興味を持たせた。
幼稚園生活の思い出作りの場作り	お楽しみ会やお別れ会などの特別な行事はもちろん、毎日の生活も大切な思い出となるようにした。
毎日継続することの大切さを体験させる	ドリルや本読みを通して文章力を養い、日記が書けるようになった。
年間保育計画に沿った保育を心掛ける(3学期)	年間保育計画と照らし合わせて就学に向けて期待を持てるような保育を計画した。

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
A	常に子ども一人ひとりに合わせた保育を計画し、それぞれが小さな成功体験から自信を持てるようにした。また、行事を通してお友達と協力したり、ひとつのものを作り上げる楽しさを感じられるようにした。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
跳び箱	キータージャンプやソフトブロックを使った跳び箱の活動に向けた導入段階を2学期のうちに始める。
歌	歌う機会を増やすだけでなく、歌詞の意味を理解して歌えるようにする。
日記	10月頃から始めた。1回目は5W1Hをやり、2回目以降は句読点なども意識しながら少しずつ長い文章にしていく。